



# 高田小学校だより

【令和5年度】 9月号

No. 19

## 【教育目標】

自ら学び 心豊かで  
たくましく生きる児童

令和5年 9月 4日(月)

文責：校長 博多弘泰

## 2学期スタート

35日間の夏休みが終了し、82日間の第2学期がスタートしました。夏休み中、大きな事故もなく始業式当日元気に登校する子どもたちの姿を見てとてもうれしくなりました。熱中症対策のためのオンラインでの始業式で、子どもたちに2学期ががんばってほしい以下の3点について話をしました。

- 1つめは、授業です。学校にいる中で、一番長い時間を過ごす授業だからこそ、しっかりと学び、学ぶことの楽しさを十分に味わってください。
- 2つめは、優しさです。優しさとは、友だちのことを考えて行動することです。友だちに温かく接したり、言葉をかけたりしてください。
- 3つめは、きまりです。学校には、集団としてのきまりがあります。きまりを守って生活することで、みんなが気持ちよく学校生活を送れます。

子どもたちには、この3点を常に意識しながら、夏休みで得たものを土台に2学期のスタートをうまく切ってほしいと思います。

## 今井 寿シェフとの交流

シェフズ ランチ(Chef's Lunch)が、8月31日(木)に行われました。シェフズ ランチは、日本の食材や食文化にこだわりのあるプロの料理人で組織された「一般社団法人chefooDo(シェフド)」に所属するシェフ(今回は、今井 寿シェフ)が、地元産品を使った献立を考案、調理を監修・提供することで日頃の給食に変化をもたせ、新しい食体験につなげていくものです。当日の献立は、マイス(とうもろこし)のリゾット、ポッコ(若鶏)のオープン焼き・夏野菜と高田梅のマリアージュ、ほくほくジャガイモのイタリア風、レンズ豆のお金持ちになるスープ、マCHEDニア、牛乳でした。今井シェフは、6年2組教室で子どもたちと一緒に給食を食べた後、6年生全員とパスタ作りを通して交流をしました。子どもたちは、イタリア料理の雰囲気を感じながら給食をおいしくいただくことができ、食への関心も高まったと思います。



## 大豆の観察



8月30日(水)、3年生は、農業体験学習農場で大豆の成長の様子を観察しました。「実が毛に守られている。」「実がかたまっている。」など、子どもたちの鋭い観察力に驚きました。観察力は、考える力の原点だと思います。子どもたちには、今後も自然の中でいろいろな発見をしてほしいと思います。

## 「コグトレ」タイム

認知機能を強化する「コグトレ」(認知トレーニング)が、タブレットを活用しながら朝の活動時間に始まりました。コグトレとは、認知機能に着目した包括的支援プログラムで、定期的かつ継続的に実施することで、認知機能が強化され、学力や生活全般の質、自己効力感の向上など、さまざまな効果が期待できると言われています。トレーニングが終わると、自動で採点され、すぐに結果がわかるため主体的に取り組むことができます。今後、子どもたちは、学年の実態に合わせ、朝の活動時間に週約3回実施していきます。



## 9月の行事予定

1日(金)避難訓練	14日(木)交通教室
8日(金)授業研究会(1年2組)	15日(金)稲刈り(5年)
12日(火)宿泊学習(4年)	21日(木)陸上交流会(5・6年)
13日(水)宿泊学習(4年)	28日(木)さつまいも収穫(2年)
	25日(月)全校朝の会

